

## 富崎地区スローモビリティ実証運行について

2021.8.3 現在

### はじめに

この取組は、富崎地区に移住された方が区内で少しの距離を移動するのも大変というお年寄りの姿を見て、「何かできることはないか」と感じたところからスタートしています。下記に記載した「考える会」が立ち上がり、様々な主体が参画することで、市民主導・民間主導の取組になっています。このたび、実証運行の日程等が決まりましたので、委員の皆様へ情報提供させていただきます。

### 運行目的

地区内高齢者の買い物（おどや大神宮店、ふれあいショップ平砂浦）利便性向上を大きな目的とし、以下の事項について確認・検証する

住民、企業等の連携強化による、地域が運営する持続可能な交通モデルの可能性

住民の買い物、観光客向けの地域内回遊性向上

二次交通手段の導入によるアクセシビリティの向上

コミュニケーション向上や健康増進、防犯・セキュリティの向上

### 運行主体

公共交通/便利な乗り物を考える会（以下、「考える会」という）

### 運行期間

2021年8月28日から9月9日（13日間） 荒天時は運休

### 運行ルート

別紙のとおり

運行ダイヤ（相浜亭 BBQ 前（相浜公衆トイレ隣）発着）

8:30、9:10、9:50、10:30、13:00、13:40、14:20、15:00

途中の主要箇所通過予定時刻（目安）は作成中

10:30 及び 15:00 発は、おどや及びふれあいショップで買い物客がいた場合、現場で待機し買い物客を送り届けて運行終了とする

### 使用車種

シンクトゥギャザー社（群馬県桐生市）製「e-com4」（乗客6名乗り）

### 運行業務体制

「考える会」のメンバーほか、ボランティアによる運行を予定

運行は、必ず「運転者+添乗員」の2名体制とする

運転者は、原則シンクトゥギャザー社スタッフによる運転講習を受講する

### ニーズ把握

添乗員が、利用者から「居住地（小字）、年代、行先（利用目的）」を伺うとともに

に、利用者との会話の中からニーズをくみ取り、運行日誌に記載する

運行日誌には便別に場所ごとの乗降状況等を記録し、データを集計する

住民周知

8月15日頃を目途にチラシ（A3二つ折り）を作成し、地区内全戸配布にて周知するとともに、車両到着後及び運行期間中、車両にスピーカーを設置し運行している旨のアナウンス（ベルを鳴らす？）を行い、周知を図る

その他

- ・車両保管場所は、相浜の工務店倉庫内とする（先方了承済）
  - ・群馬からの車両運搬はシンクトゥギャザー社又は考える会に参画している千葉トヨペットにて実施する
  - ・愛称は「富崎ぐるっとバス」とする
  - ・高齢者優先（若い世代の方は、利用状況により乗車をお断りする可能性有）
  - ・定員が少ないため、満員の場合は乗れない可能性がある旨をチラシ等で周知する
- 終了後
- ・利用状況や利用者のニーズを検証し、本格運行（なるべく低コストで持続可能な形を目指して）の有無を検討する
  - ・本格運行実施が決まった際は、自家用有償旅客輸送の認可を取り、有償輸送も可能な形に発展させたいと考えている
  - ・あわせて、活用可能な国の各種補助もいただきながら運行したいと考えている